

2021年7月号 Vol. 68

(2021年7月1日発行)

せんしゆん



千春会
SENSUNKAI

ISO9001:2015認証取得
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



三室戸寺の蓮(宇治市)

理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

地域の医療、介護、福祉の 拠り所を目指して



理事・地域連携室 室長
消化器内科 菊地 三弥

私が着任した昨年 10 月は、まさにコロナ禍の真っ只中で、日本中の医療機関が対応に追われている状況でした。当然、千春会も例外ではなく、その嵐の中で責務を果たすべく、当院も懸命に対策を講じてまいりました。

早速、コロナウイルス蔓延防止策の一つとして、8月から開設されていた発熱ブースでの検査にも携わり、続くコロナ陽性患者さまへの訪問診療にも参加させていただきました。

法人としては、理事長はじめ院長、看護部、検査科、医事課、管理部など関係部署が集まり、週1回の「コロナ対策ミーティング」を重ね、職員へのソフト面でのサポートはもとより、ハード面でも様々な設備や環境を着実に整えてまいりました。最近では医療従事者や地域の方々へのワクチン接種が開始され、個別接種、集団接種に積極的に取り組んでおります。

千春会に入職し、まず驚いた事は、病床数に比して医療人材（医師、看護師、コメディカル）が豊富で、小規模の一般病院には珍しい歯科衛生士や公認心理士など職種も多岐にわたっていることです。また、様々な専門職が非常に広い視野で仕事をしており、放射線技師が腹部エコーを積極的に実施したり、臨床検査技師が検体採取や心エコーを実施するなど、専門や職種の枠を超えた働き方をしていました。

さらに、チーム医療として、多職種がしっかり連携し、それぞれの専門性を発揮しながら、より良い医療を提供するという目標に、一丸となって取り組んでいます。

また、医療系の会議に介護系の職員が参加したり、関連法人の特別養護老人ホームに医師が交替で訪問する等、密接な医療と介護の関わりを見るにつけ、法人が目指す「医療と介護の融合」を実感している所です。

これまでは、臨床の場において、入院・外来・検査と昼夜を問わず、ひたすら目の患者さまに全力を尽くし、邁進してきた日々でしたが、それに加え、今後は、医師としての研鑽はもちろん、これまでにない大きな目線で法人全体、ひいては地域全体の動きを把握して行かねばならないものと、心しております。

本年6月には、京都私立病院協会の役員を任せられ、より一層、地域医療への責務を全うすべく、微力ながら貢献してまいり所存です。

これからも、常に地域の方々健康で充実した生活であるよう、地域の医療、介護、福祉の拠り所となるべく、しっかり努めてまいります。

兵庫県立大学大学院 経営研究科 筒井 孝子 教授 講演会

テーマ：Covid-19下に置ける医療と看護

－ 看護必要度データを利用した患者管理及び病院運営の考え方 －

大変な時期ではありますが、現状と今後をしっかりと見据えるため、コロナ対策を万全に、出席者を限定した上で、兵庫県立大学大学院経営研究科の筒井孝子教授にご講演いただきました。

まず、世界や日本(東京、大阪等)のCovid-19について、陽性患者数、陽性率、死亡率など、2020年1月～2021年4月までの多岐にわたるデータの解析や今後の予測などをご説明いただきました。



講演中の筒井先生

また、Covid-19の影響にて、国が推進している施策の一つ、病床数を再編・縮小し、病床の機能を転換する「自治体病院の機能再編」に向けた取り組みが、結果として先送りされたことを上げられました。また、近隣住民が受診を避けるといった患者離れや緊急性の低い手術や治療の延期等、Covid-19に起因する想定外の動きで、医療経営難が生じたことにも触れられ、その上で、今後の機能再編や地域医療ビジョンの展望について言及されました。

さらに医療経営を考えた時、「看護必要度データを今後どのように把握し、経営に活かせるか」といった視点から分析された、様々な情報を元に、チーム医療のプラットフォームとして、多職種協働においても重要な役割を持つ、ツールデータであると示されました。

最後に、「これまでの社会制度は硬直性が高いため、医療機関としても現状に甘んじることが多かったが、今後は、自ら変革を促すといった組織の継続的変化が望まれる」として締めくくられました。

Covid-19下の医療の現状、看護必要度と経営など、医療機関の在り方や今後の展望について、緻密なデータを元にご説明いただき、講演会は実りあるものとなりました。

千春会は、これまでも地域ニーズを把握し、いかにあるべきかを問い続け、より良質を目指してまいりました。

今回の学びをさらに分析し、継続的な発展を遂げていける組織作りに、引き続き取り組んでまいります。



理事長はじめ限定の出席者たち

これからの医療を担う ドクター研修

千春会では、京都府立医科大学と連携し、毎年、地域医療研修として医師を受け入れています。コロナ禍ではありますが、十分な配慮にて今年も研修を受け入れ、当法人が乙訓地域で展開している「医療と介護の融合」による地域医療について、多角的な経験をしていただきました。

研修を終え、小川医師からは「普段学ぶ機会の少ない地域医療についての理解が深まりました。老健のリハビリの充実や回転の速さなどを知り、この地域における病院とご自宅をつなぐ要であると感じました。多数の介護施設がありましたが、役割がそれぞれ異なっており、利用される方もその方にあった施設を利用されているなど、これまで明確でなかった点が判明しましたので、今後、自分が関わる患者さんの在宅復帰を考える際に活かしていきたいと思います」との感想を述べておられました。

病院での臨床をはじめ、多数の介護系施設での研修や訪問診療同行などを通じて、地域とのつながりを細やかに感じていただけたようです。今後の糧になればと願っております。



説明中の藤原院長

今、出来る事を出来る限り！

新型コロナウイルス(COVID-19)対応について

新型コロナウイルス検査ブース 運用中

地域に貢献

昨年8月より、新型コロナウイルスの蔓延阻止の一策として、行政より、抗原・PCR検査実施の要請を受け、法人として地域に貢献すべく、長岡京市の協力も得て、市所有の土地を利用し、発熱外来ブースを設置して、検査を開始しました。

地域の方々や職員の安心・安全を第一に、検査が迅速かつ安全に行えるよう、何度も検査工程のシミュレーションを実施し、様々に検討や改善を重ね、万全の体制で臨む中、月間300件を超える検査を実施してまいりました。

令和3年4月からは、さらに安全に効率よく検査ができるよう、病院前交差点の西南に、新たに「発熱外来ブース」を開設し、駐車場を広く設けました。車イスの方やご高齢の方でも、車に乗ったまま検査できるので安心です。待ち合いを2ヶ所設けており、検体を採取する検査ブースは、接するリスクのないように万全な環境を整え、その機能をより充実させております。

これからも、新型コロナウイルスへの対策を講じ、地域にしっかりと貢献してまいります。



広い駐車場から見た検査ブース(大通りをはさんで千春会病院)

検査ブース：患者様と接することがなく検査ができる独自のブース



患者さま側より



↑職員側から撮影
接することなく手を差し入れ
抗体採取できるように作られています



千春会病院から見た検査ブース
(道路をはさみ前方)

お詫び | 介護施設における「新型コロナウイルス」の対応につきまして

面会制限はじめ、施設内にも高性能空気清浄機を多数設置するなど、多くの対策を講じて参りましたが、残念なことに介護施設での複数の陽性者を確認いたしました。即刻、施設の運営を停止し、蔓延防止を第一に、「施設内感染サポートチーム」の現地指導が入るまでに詳細な現状把握と原因究明、再発防止策等を速やかに行い報告書にて届出いたしました。収束後、保健所長並びに京都大学の専門家によるサポートチームからは「短期間で、非常に主体的に真摯に取り組まれており、感銘を受けた」と、お声がけいただきました。

多くの方々にご心配をおかけいたしましたこと、衷心よりお詫び申し上げますと共に、このようなことの無いよう、いかなる場合にも対応できるよう、施設巡視で防止策の徹底をはかり、さらなる対策を講じております。

まだまだ、終わらないコロナウイルスとの戦いですが、ワクチンの予防接種の予約受付も終了し、接種が始まっています。これからも千春会は、しっかりと地域の方々の健康を守るべく、様々に最善策を講じてまいります。

どんな時も子どもたちが 健やかでありますように！

子育て
応援

小規模保育園 **アトリエ** (保育・高齢複合施設
西山天王山内)
阪急西山天王山駅西口すぐ

5月 楽しく子どもの日

園児の皆さんが「健やかでありますように」と、今年も大将人形をお飾りし、皆で楽しく子どもの日をお祝いしました。

明るい陽射しのテラスでは、ベビーバスにお湯を入れ、菖蒲の葉を浮かべて、小さな菖蒲湯を作り、順番に全員が足をつけて、「無病息災」を祈りました。小さい子どもたちは先生に抱えられ、不思議そうな様子。大きい園児さんは、自分で入って楽しそうです。



不思議そうに菖蒲湯につかる子どもたち

「菖蒲の葉」は邪気を祓う薬草といわれ、湯船に浮かべたり、家の軒に飾ったりする縁起物です。アトリエの「菖蒲湯」は、小さなベビーバスの「菖蒲湯」ですが、子どもたちの安心、安全を願う先生方の温かい気持ちがお湯から伝わります。



立派な大将人形の前でポーズ

大将人形の前で記念撮影したり、大きなこいのぼり型のトンネル遊具に入って、子どもたちは満面の笑顔。みんなで楽しい子どもの日を過ごしました。



大きなこいのぼりのトンネルをくぐる子どもたち



病児・病後児保育 **あすなろ** (千春会病院 隣接)
長岡京市開田 2丁目 14番 15号オクジンハイツ 2階

病気になっても安心です

急な発熱や感染症後の回復期など、子どもさんの急な病気の際に、ご利用いただける施設です。千春会病院に隣接しており、医師や看護師の巡回もあり、管理栄養士が監修した食事を提供いたしますので安心です。

◇定員：6名 ◇対象年齢：生後3か月～概ね小学校6年生まで

お問い合わせ

病児・病後児保育 あすなろ

お気軽に
お電話ください！

☎ (075) 953-1251

こ
報
告

皆さまのご意見を大切に…

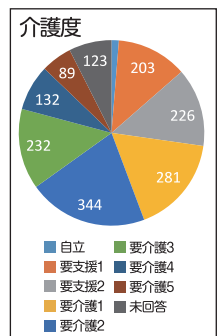
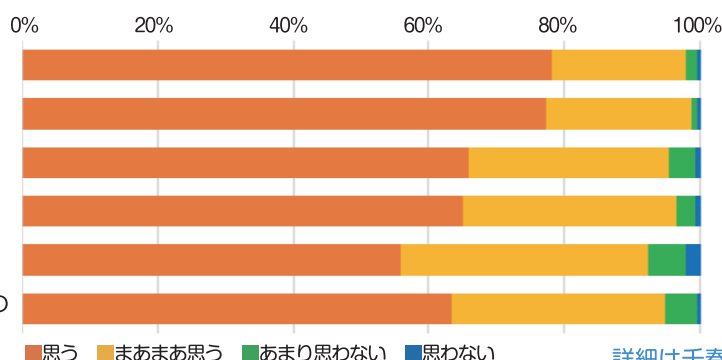
より良質な 医療・看護・介護の提供を 目指して

介護部ご利用者様満足度調査を実施いたしました

調査期間 令和2年11月
配布数 2,412件
回答数 1,651件 (回答率68.4%)

介護部全体 (未回答件数は除く)

- ① 職員の言葉使いや態度は、良いと思いますか。
- ② 職員の身だしなみは、良いと思いますか。
- ③ サービスについて、丁寧な説明がありますか。
- ⑬ 苦情や事故等が発生した場合、迅速に対応させていただいていますか。
- ⑭ 当法人のサービスを、ご家族や知人に紹介したいですか。
- ⑮ サービスを利用することによって、心身機能の向上や生活環境の改善に役立っていますか。



詳細は千春会ホームページにて

調査結果を踏まえ、関係部署で検討を重ね、改善を行ってまいります。今後ともご意見・ご要望がございましたら、お申し出ください。満足度調査へのご協力、誠に有難うございました。

歳時記
せんしゅん

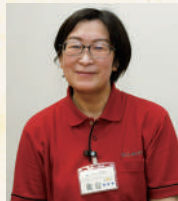
長岡京市広報誌にインタビュー掲載されました

せんしゅんかい訪問介護センター 西山天王山
サービス提供責任者 介護福祉士 饗庭 真友美

長岡京市の広報誌「長岡京ライフ6月号」裏面の「ひと・まち拓くーコロナに負けず輝く人たち 特別編ー」というコーナーに、千春会の訪問介護センター 西山天王山 サービス提供責任者である饗庭さんのインタビュー記事が掲載されました。

長岡京市内で訪問介護を利用する高齢者は約900人。「コロナ禍で、家族が介護に来られなくなった方や通所型から訪問型へ変更される方も多くなりました」と饗庭さん。訪問することで、双方の感染も心配ですが、「ご家族に会う事がなかなか難しいため、利用者さん、ご家族の不安に寄り添えたらと思います。人との関わりがこの仕事の醍醐味です」と。

法人としても、万々に備え、訪問介護センターの職員も防護服着脱の研修を受けてもらうなど、万全のコロナ対策を講じており、訪問介護で地域の方々をサポートしてまいります。



穏やかな笑顔の
饗庭責任者



ご報告

長らくお仕事お疲れさまでした！

「医療は、人そのものだと思います、心がないとはいけません」

足かけ20年にわたり、千春会の発展に尽力されてきた四井部長が、この度、退職されることになりました。千春会激動の時代を経て、「地域のかかりつけ病院」の放射線科としての信頼を一步一步築いてこられた部長。地域の皆様へのご挨拶と共に思い出を語っていただきました。



医療安全管理者
四井 猛 診療技術部長

地域の方々に向けて一言「当時は、まだまだ認知度も低かった千春会病院ですが、外来や在宅診療、介護施設などが年々充実し、今では頼っていただける皆さまの「かかりつけ病院」になりました。これからも大事に見守っていただけたら嬉しいです。」と、四井部長。

他法人を役職定年し、千春会へご縁があつてまいりました。千春会に来られて本当に良かったと思います。放射線科の立ち上げや技師のスキルアップ、後継者の育成と、いろいろ任せていただき、やりがいを持って仕事が出来ました。長年の放射線技師としてのスキルと役職経験を活かしての仕事は、晩年、実に幸せだったと思います。

理事長はじめ職場の皆さんのお人柄はもちろん、理念に則り、真摯な姿勢で経営に向かわれる理事長の姿は他に類を見ないものでした。会議をはじめ、何かにつけ、あらゆる場面で真剣に取り組まれるトップは、これまで見たことがありませんでした。

入職時とは比較できないぐらい職員数も増え、全体をまとめるのは大変だと思いますが、後継者やコメディカル、介護部など良い人材に恵まれており、千春会がこれからも、ますます発展することが喜びです。地域の皆さま、法人の皆さま、本当にありがとうございました。

編集後記

今号表紙は、宇治の三室戸寺。本堂前の蓮園には、珍種「大洒錦」はじめ有名な大賀ハス、古代ハスなど100種250鉢が順次咲き、天上の花園となります。ピンク色の優しい花の風情は、コロナ禍をものともせず、地域に貢献するたくさんの法人職員のように。

蓮の清浄なる美しさも、人の尊さも、それは泥中の努力に在り。千春会も、しっかりと地域に根を張り、見えない努力を積み重ね、未来を切り拓いてまいります。

初夏の風に揺れる花葉のように、たおやかに…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615